

種別	質問	回答
移動手段について	車による送迎は可能ですか。	車による送迎も認める予定です。現状として、中学校を駐車場目的で使用される方も一部あるなど、利用者にもマナーが求められることはご理解いただきながら、ルールを守っていただけることを前提に車による送迎を実現していきたいと考えています。
移動手段について	こどもの放課後の過ごし方について、一旦帰宅した後、改めて学校（活動場所）にいくということもあり得るのですか。	あり得ます。小学生の放課後の過ごし方と同じように、一度帰宅し、各活動場所へ移動することもあります。
移動手段について	一定の地域格差はあると考えていますが、交通インフラの拡充はお考えでしょうか。今のかこバスは本数も少ないので、自ずと今の校区内活動に限られてしまうと思います。	交通インフラの拡充は、市だけの判断で拡充できるものではないため、現在のところ検討していません。 地域クラブの活動場所までの移動は、本人又はご家族の責任において行っていただくことを基本とし、移動手段や移動時間などを考慮して地域クラブを選択していただくこととなります。 市としては、地域クラブの募集を進めるとともに、こどもたちにとって通いやすく、続けやすい活動となるよう、各地域クラブと活動場所の調整を行っていきます。
移動手段について	自転車通学できる地域と、学校までの距離で徒歩での登校の地域があります。かこ☆くら開始後、学校からそのまま地域クラブに行くことになった場合、自転車通学は許可されるのでしょうか？	かこ☆くらは学校教育外の活動として、民間クラブの活動や他の習い事、塾などと同様の扱いとなるため、平日の放課後であれば帰宅してから参加するものとなり、自転車での通学を認めることは難しいと考えています。そのほか、駐輪場の確保、かこ☆くらと他の活動との公平性、生徒の参加状況の確認などの課題もあると考えます。

種別	質問	回答
移動手段について	学校から活動場所までの移動はどうするのですか。各自移動するとなると、安全面も気になります。何か対策は考えていますか。 また、平日の送迎が難しい場合、自力では行けない活動は諦めるしかないのですか。	かこ☆くら地域クラブの活動場所までの移動は、本人又はご家族の責任において行っていただくことを基本とし、移動手段や移動時間などを考慮して地域クラブを選択していただくこととなります。 各地域クラブに対しては、活動中はもちろんのこと、移動中に起こった事故により怪我等をされた場合も補償が受けられるよう、保険への加入を必須としています。 また、活動日時や活動頻度は地域クラブによって異なっており、休日のみ活動に参加することも含め、各ご家庭で放課後や休日の過ごし方について検討していただきたいと考えています。
移動手段について	活動拠点への移動に公共交通機関を使う場合は、それも実費ですか。	小学生の放課後の過ごし方をイメージしていただければと思いますが、移動に関して発生する費用については、各ご家庭でご負担いただくこととなります。
移動手段について	参加したい地域クラブが校区にない場合、参加できる地域クラブの範囲は、隣の校区までなのでしょうか。 それとも、もっと遠いところまで参加可能なのか教えてください。特に、移動方法について、都市部は道路が整備されており、ある程度の安全は確保されていますが、街灯も少なく、暗い道が多い地域は心配ですが、どのように考えていますか。	選択できるエリアの制限はありませんが、移動手段については、各ご家庭で検討し判断いただくこととなります。地域クラブの登録状況は随時公表するとともに、リストを作成し、生徒、保護者に配布しますので、こういったクラブがどこにできるのかを確認いただき、加入するクラブを検討していただきたいと考えています。 受け皿づくりに努めていきますが、地域偏在はどうしても出てくると思います。行政だけでは限界があり、家庭や地域の皆さまとも協力して取り組んでいきたいと考えています。

種別	質問	回答
移動手段について	かこ☆くらは参加できる範囲が広がるため送迎が気になります。迎えには行けるが送っていけない等、結果として選択肢の幅が狭まる可能性も考えられます。移動手段については、各地域クラブ、または家庭で決定するのか。市としてはどう考えていますか。	送迎については、これまでの部活動と大きく変わる部分です。生徒によっては通っている学校で入りたいクラブが立ち上がる場合もありますが、他の中学校校区にいかないといけない場合も出てくると思います。 自治体としての支援策として送迎バスを準備するなどの提案もいただきますが、様々な交通事業者によって支えられている現在の交通網の中、中学生を対象とした運行経路を追加していくことは現実的に難しいのが現状です。地域クラブの選択にあたっては、様々な条件の中で各ご家庭で判断いただきたいと考えています。
移動手段について	共働き家庭が増えている中で、送迎は現実には難しいのでは。加古川市の施策としてファミリーサポートの制度がありますが、利用対象を中学生まで広げ、利用料を減免するなどの対応は検討いただけないか。また、距離制限の拡大についても併せて検討いただきたい。	利用対象の中学生を広げること、距離制限の拡大については、ファミリーサポート制度の所管課と協議のうえ検討させていただきます。
移動手段について	校区外の活動に参加する場合、中学生のみで移動できないなどのルールはあるのですか。	市として、校区外の活動場所に中学生のみで移動してはいけない等のルールは定めていません。放課後に塾に通う際、校区を越えて自転車で通うこともあるように、参加する際の移動方法についてはお子さまと話し合ってください、各ご家庭でご判断いただければと思います。